

公	表	日
令和	年	月 日

随意契約結果及び契約の内容

業務の名称	平成31年度東九州道トンネル換気検討設計業務	
業務概要	別紙のとおり	
契約担当官等の氏名並びにその部局の所属名称及及び所在地名	分任支出負担行為担当官 九州地方整備局 宮崎河川国道事務所長 神山 泰 宮崎市大工2丁目39番地	
契約年月日	令和 元年 5月31日	
契約業者名	(株)建設技術研究所	
契約業者の住所	福岡県福岡市中央区大名2-4-12	
契 約 金 領	34,991,000円（税込み）	
予 定 價 格	35,002,000円（税込み）	
随意契約によることとした理由	別紙のとおり (※随意契約理由書を添付すること。)	
業 務 場 所	宮崎県宮崎市清武町今泉～日南市北郷町郷之原地内	
業 種 区 分	土木関係建設コンサルタント業務	
履行期間(自)	令和 元年 6月 1日	
履行期間(至)	令和 2年 3月 31日	
備 考	入札情報サービス(PPS) (http://www.i-ppi.jp/Search/Web/Gyomu/Keika/Search.aspx) にアクセスし、発注機関及び業務名を入力して検索することにより、契約過程に関する情報を閲覧可能である。	

契約理由書

1. 業務件名 平成31年度東九州道トンネル換気検討設計業務

2. 履行場所 宮崎県宮崎市清武町今泉～日南市北郷町郷之原地内

3. 契約の相手方 住所：福岡県市中央区大名 2-4-1 2
会社名：株式会社建設技術研究所 九州支社

4. 契約適用法令：会計法第29条の3第4項及び
予算決算及び会計令第102条の4第三号

5. 当該業務の目的・内容及び契約に付する理由

1) 当該業務の目的

本業務は、東九州自動車道（清武～北郷）の芳ノ元トンネル及び猪八重トンネルにおいて、可燃性ガスのモニタリング調査及び過年度調査・検討結果を踏まえた換気設備等の詳細設計を行うものである。
また、芳ノ元トンネル（本坑）においては、モニタリング調査結果を踏まえ対策工の必要性について評価を行い、トンネル施工検討会に諮るための資料作成を行うものである。

2) 業務の内容

- | | |
|---------------|----|
| ○芳ノ元トンネル | 一式 |
| ・モニタリング調査 | 一式 |
| ・換気設備詳細設計 | 一式 |
| ・非常用施設修正設計 | 一式 |
| ・立坑詳細設計 | 一式 |
| ○猪八重トンネル | 一式 |
| ・避難連絡坑扉修正予備設計 | 一式 |
| ○検討会資料作成 | 一式 |

3) 契約に付する理由

本業務の契約方式は、技術提案の公募を行い、提案のあつた内容を総合的に評価し、契約の相手方を特定するプロポーザル方式である。
参加可能な業者が最低20者あることを公募したところ、申請期間内に電子入札システムを用いていた。二つ目として、1者から参加表明書が提出され、1者が参加資格を有していました。
参加資格を有する1者を技術提案の提出者として選定し、技術提案書が提出された。

建設コンサルタント等請負業者選定事務処理要領及びプロポーザル方式による建設コンサルタント等の特定手続きにより技術提案書を審査した結果、契約の相手方は、本業務を遂行するためには必要な配置予定技術者の資格及び実績等、配置予定技術者の成績及び表彰、実施方針及び特定テーマに係る技術力を備えていると判断される。

特に、「実施方針・実施フロー、工程表、その他」の「その他」における「有益な代替案」記載されていること、及び特定テーマの「芳ノ元トンネル（排水坑）における可燃性ガス対策の詳細設計を行ううえでの留意点について」に対する技術提案について、「実現性」、「的確性」について、総合的に優れた提案が行われていたものである。
よって、会計法第29条の3第4項及び予算決算及び会計令第102条の4第三号により、上記契約の相手方業者と契約を締結するものである。

(契約理由書作成者)

官崎河川国道事務所 工務第三課長